



飯豊電池バレー構想とは・・・

自然・文化と最先端科学が融合するまちを目指して、「人材育成」「交流人口の拡大」「雇用の創出」を構想の3本柱とし、リチウムイオン電池を軸として新たな産業の創出と集積を目指す産学金連携プロジェクト

人材育成：電動モビリティシステム専門職大学（通称：モビリティ大学）

- ・令和5年4月に開学した、電気自動車と自動運転に特化した世界初の教育機関
- ・開発現場を支え牽引するエンジニアを養成



飯豊町が取り組みたいこと：「EV奨学金（仮称）」制度の創設

○モビリティ大学の学生のための奨学金制度の創設

目的：卒業生の地域内定着や寄附企業様への人材確保に貢献したい → 企業様と共にモビリティ大学を作る
ものづくりを学ぶ若者を応援・支援していきたい → 世界に負けない日本のものづくり産業への貢献



現場で即戦力となる「ものづくり人材」の育成、そして、将来の電気自動車・自動運転業界を牽引するスペシャリストの育成に直接貢献することができます！

問合せ先

山形県飯豊町 商工観光課 産業連携室

TEL：0238-87-0569（直通） Mail：i-sangyo@town.iide.yamagata.jp